

センサー付き自発光センター錠

アポロパルス *KLT-1CT*

製品概要

株式会社キクテック

はじめに

アポロパルスKLT-1CTは自発光式道路鋸（設置高さ 25mm）です。

洗練されたフォルムは、車両乗り上げ時に適度な振動と音を与え、はみ出し防止に役立ちます。又、薄暮時から作動し、センサー感知による倍速点滅（150→300回/分）・高輝度発光の相乗効果により注意箇所を明示し、スムーズな車の誘導をお約束いたします。

また本製品は特殊充放電電子回路の採用で、従来品で行われている蓄電池の交換等のメンテナンスが不要になりました。そのため道路上の補修工事に伴う交通規制やメンテナンスに関わる費用が軽減されました。

KLT-1CTの特長

1. 太陽電池は光透過率特性の良い耐候性フィルムで覆い、車両の衝撃・振動から保護する信頼性のある設計です。
2. 光-電変換効率の良いシリコン太陽電池を使用しているため、日照条件の悪い場合でも正常に作動します。
3. 設計にポリカーボネート樹脂板の曇り率や安全率を掛けているため、起電に余裕があります。
4. 発光面の角度に光学的に工夫を凝らしているため、発光輝度が落ちにくい設計になっております。
5. 高輝度発光ダイオードを採用し、従来型以上の輝度を確保しています。
6. 特殊充放電電子回路の採用により長期間のメンテナンスフリーを実現しました。
7. 高感度光センサーにより点滅回数が150回/分から300回/分に変化するため、ドライバーへの注意喚起効果を高めます。
8. リフレクタによる再帰反射機能を装備しています。
9. 高架橋上に設置出来る様に、埋設深さ40mmを実現しています。

KLT-1CTの用途

1. センターライン
2. 導流帯
3. 安全地帯
4. 車線境界線
5. その他

仕 様

項目	種類	センサー付きセンター鋸	
		KLT-1CT	
		1CT (直線用)	1CTR (カーブ用)
太陽電池	種類	単結晶シリコン太陽電池	
	最大出力	460mW	
	最適動作電圧	3.3V	
	最適動作電流	140mA	
蓄電方式		キャパシタ	
発光体	種類	高輝度発光ダイオード	
	発光体	赤色・橙色	
	数量	8個	
動作	点滅回数	150±15→300±30回/分	
	点灯時間	常夜点滅	
材質	表面パネル	ポリカーボネート樹脂 (着色透明)	
	本体	アルミニウム合金 (AC-7A)	

※本製品は機能・品質向上のため、仕様を変更することがあります。

点滅作動概要

- ① 太陽光を上部太陽電池により光エネルギーを電気エネルギーに変換し、鋸本体内の特殊充放電電子回路に充電します。
- ② 周囲が薄暗くなり太陽電池の起電電圧が下がると、自動的に高速点滅（150回/分）します。
- ③ 車両が接近し、ヘッドライトの光を感知すると、点滅スピードは倍速（300回/分）に変化します。
- ④ 車両が通過した場合、初期の点滅スピード（150回/分）に復帰します。
- ⑤ 翌朝太陽電池の起電電圧が一定電圧を越えると自動的に点滅が停止し、①の様に特殊充放電電子回路に充電します。

添付資料

- 図面